

# ENDOSCOPIC FORUM for digestive disease 投稿規定 (Vol. 37 No. 2改)

原稿が本投稿規定に合致することを確認の上、**各項目をチェックし、投稿規定（コピーでも可）を投稿論文に添付して送付して下さい。投稿規定は最新のものを参照して下さい。**

## 投稿論文

- 投稿論文は、ヘルシンキ宣言を遵守し、内視鏡に関するもので他誌に未発表のものであり、内視鏡学の進歩に寄与するものとします。
- 投稿論文は、外科関連学会協議会「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」を遵守したものとします。
- 症例報告以外は倫理委員会で必ず承認を得たものとし、必ずその旨を提示することとします。
- 利益相反（Conflict of Interest: COI）については、日本消化器内視鏡学会「医学研究の利益相反に関する指針及び細則」を遵守したものとします。

## 投稿資格

- 投稿原稿の著者および共著者は原則として甲信越支部および北陸支部の日本消化器内視鏡学会会員のうち、購読料を払っている会員に限り、ただし、他支部の会員からの投稿も投稿料（2万円）を支払えば可能とします。また、編集委員会で承認された場合には、それ以外の投稿（研修医、依頼原稿など）も認めることとします。

## 論文形式

	原稿枚数	著者数	要旨	Key words	図表	カラー	英文要旨
原著	30枚以内 (12,000字以内)	規定なし	400字以内	3~5語	規定なし	9点以内	250 words 程度
症例	20枚以内 (8,000字以内)	規定なし	400字以内	3~4語	規定なし	9点以内	200 words 程度
短報* (ショートペーパー)	12枚以内 (4,800字以内)	8人以内	不要	3語	6点以内	6点以内	180 words 以内

\*短報（ショートペーパー）は症例報告に限り、

- 論文は**要旨—緒言—(対象—方法—成績)—考按—文献—表—図の説明—図—英文要旨の順に原稿を構成して下さい（結語は不要）。**
- 原稿枚数は文献・図表・図の説明を含んだ計算とします（図表、写真は1点につき400字に相当）。表紙を1枚として、以下順に頁数を記入して下さい。
- 図（白黒写真・カラー写真を含む）および表には文中にでる順番に番号を附して下さい。
- 原稿の表紙に論文の表題・著者の所属・著者名・研究費の補助を受けた場合はその旨を表記・校正および別刷請求のための連絡先（日本語および英語）・見出し用の短い表題（20字以内）およびキーワード（日本語および英語）を記して下さい。
- 要旨は研究の目的・成績・結論を簡潔に述べて下さい。略語や文献引用は要旨の中では避けて下さい。
- 図の説明および表は英文とします。**図表は本文を読まずに理解できるようにして下さい。
- 英文要旨は規定字数以内にまとめ、A4用紙1枚程度に入力して下さい。本文中の図表についても英文要旨中で簡潔に説明されていることがのぞましいです。
- 英文要旨には、表題・所属機関および著者名の英文表記を付けて下さい。
- 学会発表論文はその旨本文の後に明記して下さい。

- \_\_ 病理所見が重要な役割を果たす論文においては、病理所見の記述や病理診断の責任者である病理医を共著者とするか、あるいは謝辞の中にその名前を記載するなどの方法で、責任の所在を明確にしてください。
- \_\_ 略語を用いる場合は、初出の際に完全な用語を記載して下さい。ただし、**別表\***に掲げる略語については、初出時ならびにタイトルで使用可能とします。
- \_\_ 外国語名（人名〈大文字表記〉、薬品名など）は原語のまま用い、日本語化しているものはカタカナとします。薬剤名はできるだけ一般名で記して下さい。
- \_\_ 数字は算用数字を用い、度量衡単位は S.I. 単位（International System of Units）を用い m, cm, mm, cm<sup>2</sup>, mL, dL, kg, g, mg などとして下さい。
- \_\_ 項目は次のような記号を用います。  
I……, 1……, A……, 1)……, a……
- \_\_ 写真に Fig. 番号を記載して、各画像が 5~6 cm の大きさとし、1 頁に複数のプリント可。文字や矢印は写真に焼込んで下さい。カラー掲載は原則として 9 点まで無料とします。**9 点を超える場合は実費（1 点 1 万円）を負担していただきます。**組み写真は原則として受け付けません。  
カラー版は雑誌の最後にまとめて掲載致します。
- \_\_ 原稿は横書き、専門用語以外は当用漢字、現代かなづかい（平がな）を用い、楷書体で平易明瞭に、句読点は正確にお書き下さい。
- \_\_ 投稿論文は**原稿 1 部**をご用意下さい（**図、表、写真含む**）。原稿には、CD、USB 等にデータを保存したものを使用機種、ソフト名を明記の上、添付して下さい。

#### 文献の記載

- \_\_ 文献は本文中に引用されたもののみをあげて下さい。本文中の引用箇所には肩番号を付して下さい。文献の書き方は次のように統一して下さい。
- ① 文献は本文中に引用した順に配列して下さい。
  - ② 著者名は 3 名まで明記し、それ以上の場合は「ほか」または「et al」として下さい。
  - ③ 他の文献より文章・図・表等引用の場合は、あらかじめ著作権者の了解を得て下さい。また、その際出典（著者名、書（誌）名、発行年（巻、号）、頁、発行所）を引用箇所に明記して下さい。
  - ④ 引用文献の書き方は次のように統一して下さい。
    - ◇ 雑誌の場合  
引用番号) 著者名: 題名. 雑誌名 発行西暦年号; 巻: 頁-頁.  
例 1) 鈴木達彦, 加藤勝彦, 関根 仁ほか: 食道・胃の悪性リンパ腫. 胃と腸 1998; **33**: 502-503.  
2) Lewin KJ, Ranchod M, Dorfman RF, et al: Lymphomas of the gastrointestinal tract: a study of 117 cases presenting with gastrointestinal disease. Cancer 1978; **42**: 693-707.
    - ◇ 単行本の場合  
引用番号) 著者名: 書名. 巻, 版数, 発行地, 発行所, 発行西暦年号; 頁-頁.  
例 1) 三宅 博: 胆石症. 第 2 版, 東京, 金原出版, 1970; 500-508.  
2) Bodey GP: Current status of chemotherapy in metastatic renal carcinoma. Cancer of the Genitourinary Tract, New York, Raven Press 1979; 67-72.
    - 引用番号) 著者名: 論文題名. 書名 (編者名), 版数, 発行地, 発行所, 発行西暦年号; 頁-頁.  
例 1) 幕内雅敏, 長谷川博, 山崎 晋ほか: 肝細胞癌の早期診断法. ウイルス肝炎から肝細胞癌へ (服部 信/編), 第 2 版, 東京, 癌と化学療法社, 1982; 349-369.  
2) Popper H, Schaffer F: Chronic hepatitis toxonomic, etiologic, and therapeutic problem. In Progress in Liver Diseases (Popper H, Schaffer F, eds), 2nd Ed, New York, Grune and Stratton, 1976; 531-535.

本誌は Embase (エンベース) の収載対象雑誌になっています。

### 論文の採否等

投稿論文の採否は編集会議で決定いたします。審査の結果、編集方針にしたがって原稿の加筆、削除、および一部書き直しなどをお願いすることがあります。

編集委員会の責任において多少字句の訂正をすることがありますので、予めご了承下さい。不採用の論文は速やかに返却いたします。掲載済原稿は原則として返却致しません。

写真、図などで返却を要するものには予めデータのコピーをして下さい。

著者校正は原則として1回行います。

### 別刷

著者には別刷30部を贈呈致します。贈呈分以上は50部単位で実費作成致します。

### 原稿送付についてのお願い

写真在中の場合には必ず封筒に「写真在中」または、「二折厳禁」と明記して下さい。原稿は簡易書留郵便または宅配便等で下記宛までお送り下さい。

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-3 リッシュビル2F

(株) 癌と化学療法社

ENDOSCOPIC FORUM 編集部

TEL. 03-3278-0052 FAX. 03-3281-0435

E-mail: ccp-endoscopic@eos.ocn.ne.jp

### 著者署名

E-mail Add.

---

### \*初出時ならびにタイトルで使用可能な略語一覧

略語	英語表記	日本語表記
AFP	alpha-fetoprotein	$\alpha$ -フェトプロテイン
BMI	body mass index	体重指数 (肥満指数)
CA19-9	carbohydrate antigen 19-9	糖鎖抗原 19-9
CEA	carcinoembryonic antigen	癌胎児性抗原
CT	computed tomography	コンピュータ断層撮影
DNA	deoxyribonucleic acid	デオキシリボ核酸
ELISA	enzyme-linked immuno sorbent assay	酵素免疫測定法
EMR	endoscopic mucosal resection	内視鏡的粘膜切除術
ERCP	endoscopic retrograde cholangiopancreatography	内視鏡的逆行性胆膵管造影法
ESD	endoscopic submucosal dissection	内視鏡的粘膜下層剥離術
EUS	endoscopic ultrasonography	超音波内視鏡検査
HE 染色	hematoxylin-eosin stain	ヘマトキシリン・エオジン染色
MRI	magnetic resonance imaging	核磁気共鳴画像法
mRNA	messenger ribonucleic acid	伝令 RNA
PAS 染色	periodic acid Schiff stain	過ヨウ素酸シッフ染色
PCR 法	polymerase chain reaction	ポリメラーゼ連鎖反応
PET	positron emission tomography	ポジトロン断層法
QOL	quality of life	クオリティ・オブ・ライフ
RNA	ribonucleic acid	リボ核酸
US	ultrasonography	超音波検査